

付

属

資

料

# 1 長期財政フレーム（R6～R14年度）

財政フレームは総合計画の期間中における大枠としての財政見通しを示すものです。健全な自治体財政を確保しながら、第六次塩尻市総合計画を推進するため、R6～R14年度の財政フレームを次のとおり設定し、実施計画、予算編成等において活用していきます。

なお、財政フレームは、今後の制度改正、経済動向、地方財政計画等を踏まえて、必要に応じて再調整します。

## 1 歳入

(単位 百万円)

区分	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度
市税	10,366	10,387	10,419	10,295	10,345	10,392	10,270	10,290	10,323
地方譲与税等	2,348	2,395	2,395	2,395	2,395	2,395	2,395	2,395	2,395
地方交付税	6,180	6,146	5,984	6,011	5,885	5,789	5,787	5,666	5,548
国県支出金	5,377	5,035	5,157	5,715	5,764	5,814	5,564	5,615	5,667
地方債	1,755	969	921	1,850	1,850	1,850	1,350	1,350	1,350
その他	5,074	5,047	5,110	5,016	4,925	4,677	4,221	3,967	3,913
歳入合計	31,100	29,979	29,986	31,282	31,164	30,917	29,587	29,283	29,196

## 2 歳出

(単位 百万円)

区分	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度
義務的経費	14,711	15,057	15,227	15,108	15,211	15,189	15,217	15,144	15,293
(うち人件費)	6,281	6,221	6,426	6,295	6,369	6,221	6,373	6,261	6,358
(うち扶助費)	5,247	5,508	5,570	5,636	5,706	5,779	5,857	5,938	6,024
(うち公債費)	3,183	3,328	3,231	3,177	3,136	3,189	2,987	2,945	2,911
普通建設事業費	2,740	1,695	1,747	3,500	3,500	3,500	2,500	2,500	2,500
その他	13,649	13,227	13,012	12,674	12,453	12,228	11,870	11,639	11,403
歳出合計	31,100	29,979	29,986	31,282	31,164	30,917	29,587	29,283	29,196

## 3 財政フレームの前提

- 普通会計<sup>●</sup>ベース、予算ベースで試算しました。
- 人口は、第六次総合計画において、政策誘導を踏まえて設定しているR14年の目標65,000人となる将来展望人口ベースで、試算しました。
- 制度改正が確定しているものを除き、現行制度が継続するものとして試算しました。
- 実施計画（R6～R8年度）に計上された事業のほか、実施計画策定時における主要事業見通しを基に試算しました。

● 「普通会計」とは、各地方公共団体の財政状況を一定の基準で比較できるようにした統計上の会計としてまとめたものをいいます。

## 2 第六次総合計画策定に向けた検討等の経過

### 総合計画審議会

令和4年4月 審議会委員の公募  
令和4年5月9日 第1回(諮問、策定方針)  
令和4年8月5日 第2回(人口推計、アンケート結果概要)  
令和4年12月23日 第3回(長期戦略体系等)  
令和5年2月20日 第4回(長期戦略骨子案)  
令和5年4月27日 専門部会(都市像、人口推計、幸福度指標)  
令和5年5月29日 第5回(都市像など長期戦略素案)  
令和5年8月9日 第6回(長期戦略案、中期戦略骨子案)  
令和5年11月24日 中間答申  
令和5年12月26日 第7回(中期戦略素々案)  
令和6年2月14日 第8回(中期戦略素案)  
令和6年3月21日 最終答申

### 市議会

令和5年2月7日 議員全員協議会(長期戦略骨子案)  
令和5年6月20日 総合計画特別委員会(長期戦略素案)  
令和5年7月27日 総合計画特別委員会(都市像、成果指標等)  
令和5年11月13日 総合計画特別委員会(長期戦略案)  
令和5年12月21日 定例会(長期戦略議決)  
令和6年2月8日 総合計画特別委員会(中期戦略素案)

### 経営研究会

令和3年7月～令和4年2月 全4回(第五次総合計画の中間総括等)

### アンケート、タウンミーティング、パブリックコメント

令和4年5月19日～7月12日 優先する分野等に係る市民アンケート(配布3,000人、回答率33.1%)  
令和4年7月23日・31日 タウンミーティング(アンケート結果概要)  
※新型コロナ流行拡大によりオンライン開催  
令和4年10月13日～11月4日 市長と語ろうタウンミーティング(10地区)  
令和5年3月1日～3月31日 パブリックコメント(長期戦略骨子案)  
令和5年7月10日～8月2日 “まち・地区について参加者で話し合う”タウンミーティング(10地区)  
令和5年12月1日～12月22日 成果指標に係る市民アンケート(配布2,000人、回収率39.1%)  
令和5年12月20日～令和6年1月19日 パブリックコメント(中期戦略素々案)  
令和6年1月12日～2月1日 ブランド施策等に係る市民アンケート(配布1,200人、回収率45.6%)

### 広報紙

令和5年7月号 第六次総合計画の策定について  
令和6年3月号 長期戦略骨子案意見募集等  
令和6年1月号 長期戦略、中期戦略素々案意見募集等  
令和6年4月号 第六次総合計画の概要

### ワークショップ

令和4年10月21日、11月24日・28日・29日 関係団体等との個別分野ワークショップ(各分野のありたい姿)  
令和5年3月28日 創りたいまちを考える高校生ワークショップ  
令和5年4月27日、5月8日・9日、6月1日 関係団体等との個別分野ワークショップ(各分野のロジックモデル等)

### 庁内策定組織

策定委員会(庁議) 10回  
策定委員会専門部会(政策調整プロジェクト会議) 13回  
策定チーム会議・研修 8回

### 3 塩尻市総合計画審議会委員名簿（五十音順、敬称略）

氏名	団体名等	役職等	備考
石田 侑	塩尻市保育園保護者会連合会	副会長	(R4 年度)
久保 有依加	同	副会長	(R5.4 ~ 11 月)
清沢 唯衣	同	会長	(R5.12 月~)
今村 篤史	松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科	准教授	専門部会
岩佐 岳仙	シビック・イノベーション拠点スナバ	スタッフ	
大塚 佳織	特定非営利活動法人えんのわ	理事長	副会長
上條 和隆	塩尻市 PTA 連合会	会長	(R4 年度)
小路 竜嗣	同	会長	(R5 年度)
栗山 久利	塩尻市区長会	理事	(R4 年度)
橋戸 勝	同	理事	(R5 年度)
佐藤 奈保江	塩尻市社会福祉協議会	地域福祉推進グループ長	
塩原 正	塩尻市農業委員会	会長	(R4 年度)
河野 秀夫	同	会長	(R5 年度)
塩原 悟文	塩尻市観光協会	会長	
清水 忠博	塩筑医師会	会長	
徳武 あゆ子	塩尻市教育委員会	教育委員	
中島 芳郎	塩尻商工会議所	会頭	(~ R4.10 月)
小松 稔	同	会頭	(R4.11 月~)
林 靖人	信州大学学術研究・産学官連携推進機構	教授	会長、専門部会
藤森 茂樹	塩尻市都市計画審議会	会長代理	
真野 毅	長野県立大学ソーシャル・イノベーション研究科	教授	専門部会
森 有紗	公募等市民		
八島 思保	合同会社ナースセンター時の駅	社長	
山崎 昭子	塩尻市民生児童委員協議会	副会長	
山崎 直子	協働のまちづくり推進委員会	委員	(R4 年度)
渡辺 勉	同	会長	(R5 年度)
横山 暁一	特定非営利活動法人 MEGURU	代表	

※役職等は審議会委員委嘱当時のもの

# 4 第六次総合計画庁内策定組織名簿

## ■ 策定委員会（庁議）

市長	百瀬 敬（小口 利幸）
副市長	石坂 健一（米窪 健一郎）
教育長	赤羽 高志
総務部長	青木 正典
企画政策部長	高砂 進一郎
市民生活事業部長	百瀬 一典（大槻 正弘）
健康福祉事業部長	降幡 美保（百瀬 公章）
産業振興事業部長（産業政策・先端産業・観光担当）	古畑 久哉
産業振興事業部長（農政・森林担当）	上條 吉直
建設事業部長	曾根原 博（細井 良彦）
生涯学習部長	胡桃 慶三
こども教育部長	太田 文和
水道事業部長	細井 良彦（塩原 恒明）
議会事務局長	山崎 浩明（小松 秀典）
会計管理者	山崎 清（徳武 勝）
総務人事課長	島田 一
企画課長	紅林 良一
秘書広報課長	塩原 清彦
財政課長	増田 和久（宮原 勝広）

※（ ）内は人事異動等に伴う前任者

## ■ 策定委員会専門部会（政策調整プロジェクト会議）

企画課長	紅林 良一
総務人事課長	島田 一
財政課長	増田 和久（宮原 勝広）
秘書広報課長	塩原 清彦
市民生活事業部副事業部長	池田 光宏
健康福祉事業部副事業部長	塩原 正巳
産業振興事業部副事業部長	花岡 昇（百瀬 一典）
建設事業部副事業部長	武居 寿明（曾根原 博）
生涯学習部次長	田下 高秋
こども教育部次長	熊井 美恵子
水道事業部副事業部長	明間 健一（降幡 美保）

※（ ）内は人事異動等に伴う前任者

## ■ 事務局

企画政策部長	高砂 進一郎
企画課長	紅林 良一
企画課	上間 匠
同	古屋 貴大
同	島津 英明
同	井出 裕子
同	宮川 慶悟

## ■ 庁内策定チーム

総務部総務人事課	北野 幸徳
総務部税務課	清水 隆朝
総務部危機管理課	田中 学（南山 貴史）
総務部公共施設マネジメント課	吉田 哲也（中田 健太郎）
企画政策部デジタル戦略課	吉田 悠
企画政策部秘書広報課	藤間 みどり
企画政策部財政課	小野 貴博
市民生活事業部生活環境課	中島 剛司（塩原 敏也）
市民生活事業部生活環境課	荻上 怜子
市民生活事業部市民課	竹中 律子
市民生活事業部地域づくり課	平沢 忍
健康福祉事業部福祉課	小林 貴裕
健康福祉事業部長寿課	樋口 翔
健康福祉事業部健康づくり課	藤原 陽子（岩佐 麻貴）
産業振興事業部産業政策課	村上 洋一
産業振興事業部農林課	小口 達也

産業振興事業部農林課	岩垂 寛樹（若林 英男）
産業振興事業部観光課	原 裕輔（吉田 哲也）
産業振興事業部先端産業振興室	百瀬 亮
建設事業部建設課	南山 貴史（唐澤 嘉男）
建設事業部都市計画課	日野 南
建設事業部建築住宅課	上野 晃
生涯学習部社会教育スポーツ課	塩原 一徳
生涯学習部平出博物館	大塩 由香
生涯学習部市民交流センター	唐澤 敏樹
生涯学習部図書館	小松 久美（矢ヶ崎 文）
こども教育部教育総務課	佐藤 智樹
こども教育部教育総務課	小松 義宏
こども教育部こども課	保田 悠介
こども教育部家庭支援課	林 和彦
水道事業部上水道課	宮本 貴章（大沼田 宏幸）
水道事業部下水道課	川上 公靖

※（ ）内は人事異動等に伴う前任者

※その他、検討テーマに応じて担当等職員が多数参加

4企第34号

令和4年5月9日

塩尻市総合計画審議会

会長 林 靖 人 様

塩尻市長 小 口 利 幸

### 第六次塩尻市総合計画の策定について（諮問）

本市では、平成27年度から令和5年度までを計画期間とし、重点政策等を明示し社会情勢の変化に機敏に対応する「第五次塩尻市総合計画」により、目指す都市像「確かな暮らし 未来につなぐ田園都市」の実現に向けた取り組みを進めてきました。

この間、人口減少・少子高齢社会が本格化するとともに、新型コロナウイルス感染症のようなパンデミック、気候変動による自然災害の頻発や激化、デジタル技術活用による社会変革の加速化など、市民生活や塩尻市を取り巻く環境や経済社会情勢の変化は大きく、見通しが極めて難しい時代に入っています。

こうした変化は今後も一層大きく激しく、厳しさが増すことを踏まえ、長期的かつ戦略的な視点に立って本市が目指すべき姿と、その実現に向けた基本的な取り組みを明確に示した総合計画を策定し、限られた行政の経営資源等を有効に活用しながら、持続可能であり、市民や本市に関わる多様な主体が誇りと愛着を持つ塩尻市を創っていく必要があります。

社会構造等の変化に柔軟に対応し、行政経営をはじめ市民等との協働・共創の判断基準や行動指針となるよう、第六次塩尻市総合計画を策定するために、塩尻市総合計画審議会条例第2条の規定により、貴審議会の意見を求めます。

## 6 中間答申

令和5年11月24日

塩尻市長 百瀬 敬 様

塩尻市総合計画審議会  
会長 林 靖人

### 第六次塩尻市総合計画について（中間答申）

令和4年5月9日付け4企第34号で、貴職から諮問のありましたこのことについて6回の審議を重ねた結果、長期戦略の案がまとまりましたので、次の意見を付して別紙のとおり答申いたします。

つきましては、この答申に基づき、市において必要な計画案等の作成を進めてください。

- 1 わが国は人口減少・少子高齢化社会が今後も進展するとともに、取り巻く環境や経済社会情勢の見通しが極めて難しい時代となっている中、持続可能であり、市民や本市に関わる多様な主体が誇りと愛着を持つまちを創っていくため、第六次総合計画を「地域の未来への投資戦略」として、長期戦略を市政の基調に新たな塩尻市を創造してください。
- 2 繋いできた田園都市としての強みに加え、挑戦にやさしい環境や知の交流拠点という潜在力を強化した、都市像「多彩な暮らし、叶えるまち。－田園都市しおじり－」を目指すとともに、新しい価値を創造する都市のブランド形成を進めてください。
- 3 現在と未来の「市民」のウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態）を向上させる使命を果たして、都市像を実現していく意志を示した「幸福度」と「総人口」によって成果を推し測りながら、三つの基本戦略に沿って行政等の資源を重点的に投入する政策展開を図ってください。
- 4 基本戦略に掲げた、優先的に投資すべき分野と未来のありたい姿を起点とした施策の組み立てと、多様な主体との連繋・共創による市政展開を進めてください。

## 7 最終答申

令和6年3月21日

塩尻市長 百瀬 敬 様

塩尻市総合計画審議会  
会長 林 靖人

### 第六次塩尻市総合計画について（最終答申）

令和4年5月9日付け4企第34号で、貴職から諮問のありましたこのことについて8回の審議を重ねた結果、長期戦略及び第1期中期戦略の案がまとまりましたので、次の意見を付して別紙のとおり答申いたします。

- 1 「多彩な暮らし、叶えるまち。－田園都市しおじり－」とした目指す都市像、優先的に投資すべき分野と未来のありたい姿を描いた基本戦略、そして現在と未来の「市民」のウェルビーイング（身体的、精神的、社会的に良好な状態）に貢献する行政の使命等を定めた長期戦略を市政の基調に据えて、新しく価値を創造するパイオニアとして塩尻市を発展させることを期待します。
- 2 中期戦略は、長期戦略が描くありたい姿に至るための中期的目標や、目標に至るための課題や段階的ステップなどについて、行政だけでなく事業実施に係る関係者ともコミュニケーションしながら纏められました。これらを市内外の多様な主体と共有しながら展開するとともに、課題の深掘りや捉え直しを随時行い、実践していくことを期待します。
- 3 主要な政策・施策へ絞り込んだ中期戦略の中でも、長期戦略に掲げた未来のありたい姿を実現し社会変化へ機敏に対応するために、人的資源も含めてとりわけ重点投資していく取組や、塩尻市のイメージや価値を特に高めて塩尻ブランドを向上させる取組を明示し、成果に繋げていくことを期待します。
- 4 中期戦略の進ちょく管理にあたっては、取組（プロセス）の評価・検証に留まらず、成果指標の動向を含めた施策体系（セオリー）の評価・検証を行い、加えていく・変えていく・減らしていくことについて行政外部を含めた効果的な評価・検証を行うマネジメントを推進してください。

## 8 用語解説

### あ行

#### ICT

情報通信技術のこと。Information and Communication Technology の略。

#### アウトリーチ

必要な支援が届いていない人に対し、行政や支援機関が訪問支援などのアプローチを行うこと。

#### 空き家・空き地バンク

地方公共団体が住民から空き家や空き家解体後の土地の登録を募り、空き家の利用を希望する人に物件情報を提供する制度。

#### アセットマネジメント

地方公共団体が所有するインフラや公共施設等を資産（アセット）として捉え、限られた予算の中で効果的・効率的に維持・更新するとともに、未利用施設の利活用、既存施設の統廃合や再配置などにより、資産全体の効用を最大化するための総合的かつ戦略的なマネジメント手法。

#### RPA

業務プロセスや作業を、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが人に代わって自動で行う技術。Robotic Process Automation の略。

#### アンコンシャス・バイアス

本人が気づいていないものの見方や捉え方のゆがみ・偏りのこと。日本語では「無意識の思い込み」などとも表現される。

#### いきいき貯筋倶楽部

介護予防の学習や自主的な介護予防活動を支援するため、65歳以上の方を対象として、地区ごとに筋力をつけるための運動や口腔・栄養に関する学習、調理実習を行う介護予防教室。

#### インクルーシブ

日本語では「包含する」「含まれる」「包み込むような」「包摂的な」と訳される形容詞。あらゆる人が孤立したり、排除されたりしないよう援護し、社会の構成員として包み、支え合うという社会政策の理念を示す。

#### インバウンド

海外から外国人が日本を訪れる旅行。

#### インフラ

人々の社会生活を支える基盤となる施設や設備。

#### ウェルビーイング (Well-being)

身体的・精神的・社会的によい状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

#### AI

「人工知能」と訳され、知的な機械、特に、知的なコンピュータープログラムを作る科学と技術。Artificial Intelligence の略。

#### SNS

Social Networking Service（ソーシャルネットワーキングサービス）の略で、登録された利用者同士が交流できる Web サイトの会員制サービス。友人同士や、同じ趣味を持つ人同士が集まったり、近隣地域の住民が集まったりと、ある程度閉ざされた世界にすることで、密接な利用者間のコミュニケーションを可能にしている。

#### SDGs（エスディーゼーズ）

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。平成 27（2015）年 9 月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会の共通目標。「17 の目標」と「169 のターゲット（具体目標）」で構成されている。

#### NPO

様々な分野において、利益を目的とせずに公益活動を行う民間団体。Non-Profit Organization の略。また、NPO 法人（特定非営利活動法人）は、平成 10 年 12 月施行の「特定非営利活動促進法」により法人格を取得したもの。

#### オンデマンド交通 / オンデマンドバス

運行経路（路線）・乗降地点（停留所）・運行時刻（時刻表）が定められている一般的な路線バスと異なり、経路・乗降地点・時刻のいずれか、あるいは、すべてに柔軟性を持たせることで、利用者の要求に応じて運行する乗合型の公共交通サービス形態。

### か行

#### 課題解決型図書館

地域の課題解決等を支援するため、様々な資料や情報を提供し、有効活用を図る公共図書館。個人や地域の自立した活動が求められる中、高度情報化時代の図書館の在り方として大きな期待を寄せられている。

#### 学校支援コーディネーター

学校支援ボランティアの活動支援や、小学校と中学校の連携の促進、学校と地域をつなぐ役割を担うコーディネーター。

#### 学校支援ボランティア

学校管理下の学習支援活動、部活動指導、図書の整理や読み聞かせ、校内の環境整備、子どもの安全確保、学校行事の運営支援など、学校のニーズに応じて様々な支援活動を行う市民。

## K A D O (カドー)

様々な理由や条件により、通常の業務形態に合わせた時間や場所の中で働くことが難しい方々に、テレワーク等を活用した新しい就業の形を提案し支援していく一般財団法人塩尻市振興公社による事業。

## ガバメントクラウドファンディング

地方自治体がふるさと納税制度を活用して行う、インターネットを使って不特定多数の人々から資金を調達する仕組み（クラウドファンディング）。

## 環境マネジメントシステム

企業、団体組織が環境に関する目標の達成に向けて取り組む際の仕組み。

## G I G A (ギガ) スクール構想

多様な子どもを誰一人取り残すことなく公正に個別最適化された学びを実現するため、令和元年（2019年）12月に国が提唱した構想。1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、子どもの資質・能力が確実に育成できる教育ICT環境を実現することなどが盛り込まれている。GIGAは、Global and Innovation Gateway for Allの略。

## キャリア教育

社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力を養うことが必要であるという考えの下、個々の発達段階にあった教育活動を行うこと。

## 行政経営システム

中期戦略に基づく「実施計画」の進行管理と、事業年度の途中と決算後に行う「行政評価」、年度ごとの「予算編成」を効果的に連動させた本市独自のPDCAマネジメントサイクル。

## 共通診療ノート

松本地域（松本市、塩尻市、安曇野市、麻績村、生坂村、山形村、朝日村、筑北村）と大北地域（大町市、池田町、松川村、白馬村）で分娩する妊婦に対して、安定した医療を提供できるよう分娩医療機関と健診協力医療機関にそれぞれ役割分担を決め、連携を図るため、妊娠に関する情報を共有するためのノート。

## 銀座 NAGANO

長野県が、信州ブランド戦略の拠点として、情報発信と交流のために、東京の銀座に開設したアンテナショップ。

## クリーン塩尻パートナー制度

市民や事業所と行政が協働で進める、清掃活動等を中心とした環境美化制度。

## グリーンスローモビリティ

時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービスで、その車両を含めた総称。

## K G I (ケージーアイ)

重要目標達成指標。戦略や計画を達成するための成果（ゴール）とみなす指標。Key Goal Indicatorの略。

## ゲートキーパー

自殺の危険を示すサインに気づき、適切な対応を図ることができる人。

## K P I (ケーピーアイ)

重要業績評価指標。ゴールまでのプロセスの達成状況を定点観測するための指標。Key Performance Indicatorの略。

## 元気っ子応援事業

0歳から概ね18歳までの子どもを対象に、個性や特性に応じた育ちを応援していくための事業。市や関係機関が連携した元気っ子応援チームが、子どもの育ちの相談等により、継続的な支援を行う。

## 健康寿命

健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間。

## 合理的配慮

障がいの有無に関係なく全ての人が平等であるということを基本とし、人権と基本的な自由を行使できるように、変更や調整をすること。

## 子育て支援センター

0歳から3歳までの未就園の子どもとその家族が、自由に遊んだり交流を広げたりするための集いの場。育児に関する講座の開催や相談も行っている。

## 子と親の心の支援員

不登校等課題のある児童について、早期発見や早期対応を行うとともに、児童や保護者の悩み相談、学校の教育相談活動を支援する、主に小学校を担当する養護教諭資格を有する相談員。

## こども家庭センター

全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関。母子保健・児童福祉の両機能の連携・協働を深め、子育てに困難を抱える家庭に対して、切れ目なく、漏れなく対応することを目指す。

## 子どもの貧困率

世帯所得が、平均的な世帯所得の半分以下の状態（相対的貧困）にある18歳未満の子どもの割合。

## こども広場

未就学の子どもと保護者がふれあいながら自由に遊び、多くの友達と交流できる屋内公園。

## コミュニティ・スクール

保護者や地域住民等が、一定の権限と責任を持って、学校運営の基本方針の承認や、教育活動についての意見陳述等を行う「学校運営協議会」が設置された学校。本市では、学校や、学校を核とした地域の課題等を熟議する「学校運営協議会」と児童生徒及び学校をボランティアとして支援する「地域教育協議会」を設置し、組織的、機能的に活動を行う仕組みを導入している。

## コンパクトシティ・プラス・ネットワーク

人口減少・高齢化が進む中、地域の活力を維持し、生活に必要なサービスを確保するため、人々の居住や必要な都市機能をいくつかの拠点に誘導し、それぞれの拠点を地域公共交通ネットワークで結び、コンパクトで持続可能なまちづくりの考え方。

## さ行

### 災害ハザードエリア

被災のおそれ大きい区域。

### 災害ハザードマップ

自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、被災想定区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図。

### 再生可能エネルギー

太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱など、一度利用しても比較的短期間に再生が可能であり、資源が枯渇しないエネルギー。木質バイオマスも再生可能エネルギーに当たる。

### サプライチェーン

製品の原材料・部品の調達から、製造、在庫管理、配送、消費までの全体の一連の流れ。

### 産後ケア

出産後の産婦の身体的・心理的な回復のための支援や、授乳や育児の指導等の取組。

### ジェンダー平等

男性・女性であることに基づき定められた社会的属性、機会、関係性について、性別に関わらず、平等に責任や権利や機会を分かち合い、物事を一緒に決めていくこと。

### 塩尻インキュベーションプラザ

地域の活性化に寄与するため、先端産業の技術者の育成を図り、人材輩出と起業化を支援し、その集積を促進することを目的とした施設。

### 塩尻環境スタダード

ISO14001の環境管理のための仕組みを取り入れ、環境負荷低減活動が率先して実施できる事業所を増やしていく、塩尻市独自の簡易認証（登録）制度。

### 塩尻ロマン大学

おおむね60歳以上の人が仲間づくりの輪を広げながら、新しい知識や技能を身に付け、生きがいを持って充実した生活を送るとともに、積極的に社会参加できるよう、平成12年から塩尻市が開講している教育講座。

### 指定管理者制度

公の施設の管理・運営について、住民サービスの向上と経費の節減等を図るため、民間企業やNPO法人等を指定して、施設の使用許可や料金の設定、利用料の徴収などを包括的に管理させる制度。

### 児童館

0歳から18歳までの子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう、健全な遊びを通して子どもたちの健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設。

### 児童クラブ

就労等により保護者が昼間家庭にいない小学1年生から6年生までの児童を対象に、放課後や夏休み等の学校休業日に適切な遊びや生活の場を提供し、集団活動を通して健全な育成を図る事業。

### シビック・イノベーション拠点スナバ

企業、生活者、行政などの垣根を越えたすべてを「市民」ととらえ、実現したいアイデアや解決したい課題がある市民が集い、持続可能性と社会的効果を両立できる事業や新しい仕組みなどを共創の中で生み出し、育てていくことを目指した塩尻市の交流拠点。

### 就学援助費

経済的理由により、就学が困難と認められる児童又は生徒の保護者に対し、援助費を支給する制度。

### 重要伝統的建造物群保存地区

歴史的な集落・町並みの保存を図るため国が選定する地区。塩尻市では「宿場町・奈良井」「漆工町・木曾平沢」の2地区が選定されている。

### 信州F・POWERプロジェクト

林業再生や循環型地域社会の形成、地域の活性化を図るため、市有地約18haに集中型木材加工施設や木質バイオマス発電施設を建設し、産学官が連携して取り組む森林資源活用事業。

### スクールソーシャルワーカー

いじめ、不登校、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題に対応するため、教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、児童・生徒の置かれた様々な環境に働きかけて支援を行う専門職。

## スマート農業

ロボットやICTなどの先端技術を活用して、省力化や高品質生産を実現する等を推進している新たな農業。

## 3R（スリーアール）

Reduce、Reuse、Recycleの3つの頭文字を取った言葉。環境配慮に関するキーワードで、1. リデュース（ごみの発生抑制）、2. リユース（再使用）、3. リサイクル（ごみの再生利用）の優先順位でごみの削減に努めるのがよいという考え方を示している。

## 生活習慣病

運動・食事・喫煙などに関する不適切な生活習慣が引き金となって起こる、肥満症、高血圧症、脂質異常症、糖尿病などをいう。さらに進行すると、虚血性心疾患、脳血管疾患、糖尿病性腎症、がんなどが引き起こされる。

## 性自認

自分の性別をどう認識しているかを示す概念。

## 性的指向

どのような性別の人を好きになるか、好きになる・恋愛の対象を示す概念。

## 成年後見制度

認知症や障がい等の理由で、判断能力が不十分な人が安定した生活が送れるよう、援助者として後見人等を選び、生活の支援や財産管理・契約等の必要な手続きを支援する制度。

## 全国短歌フォーラム

明治期に多くの歌人が生まれ交流をした本市において、そうした先人の偉業を称え、多くの市民が短歌の創作に取り組むことにより、美しい日本語や短歌の文化を大切に、内外に向けて短歌の良さを発信していくために開催しているフォーラム。

## ソーシャルビジネス

住民、NPO、企業など、様々な主体が協力しながら、地域社会の多種多様な課題解決に向けてビジネスの手法を活用して取り組むこと。

## た行

### 多様性、ダイバーシティ

性別や年齢、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認、宗教・信条、価値観などが異なる人々の属性を尊重する考え方。

### 地域振興バス

住民の足の確保と地域振興を目的に、市が運行しているバス。運行形態は、バス会社への委託方式と直営方式がある。

### 地域ブランド

自然、歴史、文化、産業などの地域の資源を効果的に活用しながら、市全体をブランド化することにより、認知度を高めるとともに、購買・訪問意向等を高め、地域経済の活性化を目指すもの。

### 地域包括ケアシステム

団塊の世代が75歳以上となる令和7年（2025年）を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される体制。

### 着地型観光

旅行者が訪れる観光地先で地元ならではの旅行プランやプログラムを企画し運営していく形態の観光。

### 中間教室

心理的または情緒的な理由により、登校できない状態にある児童・生徒が学校に復帰するための援助を目的とした、学習指導、教育相談等を行う場。

### DV（ディーブイ）

Domestic Violence（ドメスティックバイオレンス）の略。女性（男性）が、配偶者や恋人など身近な立場の男性（女性）から受ける暴力行為。肉体的なものだけでなく、言葉や性的、社会的、経済的な暴力や物の破壊なども含まれる。

### デジタル・アーカイブ

公文書などの公的資料、文化財などを含む知的財産をデジタル化した上で保存し、インターネット上でデータを公開・共有・利用できる仕組み。

### デジタル・トランスフォーメーション（DX）

DXはDigital Transformationの略。「デジタルイゼーション（デジタル化）、デジタルイゼーション（新たな価値の創造）により、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念。

### テレワーク

情報通信技術を活用した、時間や場所にとらわれない柔軟自由な働き方。企業やサテライトオフィス等に勤務する雇用型と自宅やコワーキングスペース等で働く自営型がある。

### 特別支援教育

心身に障がいがあるため、教育上特別な配慮を必要とする児童・生徒のための教育。

### 特別支援教育就学奨励費

特別支援学級に在籍する児童・生徒の保護者を対象に、経済的負担を軽減することを目的に奨励費を支給する制度。

## 都市計画道路

都市の骨格を形成し、都市の健全な発展と機能的な都市活動を確保するため、都市交通における最も基幹的な都市施設として都市計画法に規定した手続きによって定める道路。

## な行

### 認知症カフェ

認知症の人やその家族、地域住民、医療・介護に関する専門職が集い、悩みを話し合える憩いの場。

### 認知症サポーター

認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者及びその制度。自治体や職域団体によって養成講座が実施されており、全国に約1,500万人の認知症サポーターがいる。(令和5年12月末現在)

### 農業集落排水施設

農業集落におけるし尿、生活雑排水などの汚水等を処理する施設。当該施設の整備により、農業用排水の水質の汚染を防止するとともに、農村の基礎的な生活環境の向上を図るためのもの。

## は行

### バイオマス

生物資源 (bio) の量 (mass) を意味し、化石燃料を除く再生可能な生物由来の有機性資源。

### 8050 (ハチマルゴーマル) 問題

「80」代の親が「50」代の子どもの生活を支えている世帯が増加している社会問題。

### 発達障がい

自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥・多動性障がい、その他これに類する脳機能の障がいがあり、その症状が通常低年齢において発現するものとして政令で定めるもの。

### 「早ね早おき朝ごはん・どくしょ」市民運動

基本的な生活習慣の確立や生活リズムの向上、読書を通して豊かな心をはぐくむことを目的に、早寝早起き、朝食の摂取、読書への取り組みを推進する市民運動。

### バリアフリー

障がい者や身体機能の低下した高齢者が、日常生活や社会参加活動を行う上で、障壁(バリア)になっているものを除去することをいう。物理的環境の整備に使われることが多いが、広義では、制度的なバリアフリー、心のバリアフリー(差別や偏見をなくす)等も考えられる。

### BPR (ビーピーアール)

Business Process Re-engineering (ビジネス・プロセス・リエンジニアリング) の略で、業務全体のプロセスを見直し、再構築すること。

### PPP/PFI (ピーピーピー/ピーエフアイ)

PPP: Public-Private Partnership の略。行政と民間が協力して公共サービスの提供を行う枠組み。企画・計画段階から民間企業が加わり、民間の独自ノウハウで、より効率的な運営を目指すもの。PPPの中には、PFI、指定管理者制度等も含まれる。

PFI: Private Finance Initiative の略。公共サービスの提供に際して公共施設が必要な場合に、従来のように行政が直接施設を整備せずに民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる手法。

### 病後児保育

病気の回復期にあり、集団保育が困難な状態にある子どもを一時的に預かる保育。

### 病児保育

当面病状の急変は認められないが、病気の回復期に至っていない子どもを一時的に預かる保育。

### ファミリーサポート

乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の保護者で、児童の預かり等の援助を受けることを希望する者(依頼会員)と、当該援助を行うことを希望する者(提供会員)との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事業。

### 部活動の地域移行

「地域の子どもたちは、学校を含めた地域で育てる」という国の指針に基づき、生徒の望ましい成長を保障できるよう、これまで中学校の教員が担ってきた部活動の指導を、地域のクラブ・団体などに移行すること。

### ふるさと寄附

ふるさとに対して、貢献または応援したいという納税者の思いを実現するため、応援したい自治体に対して寄附を行った場合、一定のルールに従い税を控除する制度。

### フレイル

加齢により筋力や心身の働きが低下し、健康状態から要介護状態に近づいてきた状態。

### プレコンセプションケア

将来の妊娠を考えながら女性やカップルが自分たちの生活や健康に向き合うこと。

### 保育人材ハッピーバンク

保育士資格、看護師、幼稚園教諭、教員免許のある方や、保育や子育て支援に関心のある方と、保育園、児童館、子育て支援センター等の求人とのマッチングを行うことで、保育人材の確保と充実を図る事業。

### 放課後キッズクラブ

保護者の就労等に関わらず、小学1年生から3年生までの児童を対象に、放課後や夏休み等の学校休業日に適切な遊びや生活の場を提供し、集団活動を通して健全な育成を図る事業。

### ま行

#### MaaS（マース）

Mobility as a Service の略。マイカー以外の全ての交通手段によるモビリティ（移動）を1つのサービスとしてとらえ、シームレスに（切れ目なく）つなぐ新たな「移動」の概念。

#### まちづくりチャレンジ事業

本市が、協働のまちづくり基金を活用して、新たなまちづくりの担い手となる団体の自立を応援するため、市民活動団体が行う市民や地域の利益（公益）につながる活動に補助金を交付する事業。

#### 木質バイオマス

木材からなるバイオマスの呼称。

### や行

#### ヤングケアラー

家族にケアが必要な者がいる場合に、本来、大人が担うと想定されている家事や家族の世話、介護、感情面のサポート等を日常的に行っている18歳未満の子ども。

#### U・I・Jターン

都市部から地方への人口移動であり、Uターンは地方から都市部へ移住した者が再び地方の生まれ故郷に戻り定住すること、Iターンは都市部で生まれ育った者が地方に移住すること、Jターンは地方から都市部へ移住した者が生まれ故郷の近くの都市へ戻り定住することを指す。

### ら行

#### リカレント教育

学校からいったん離れて社会に出た後も、それぞれの人の必要なタイミングで再び教育を受け、仕事と教育を繰り返すこと。

#### 臨時財政対策債

地方財政全体の収支の不足額を補てんするため、各地方公共団体が特例として発行する地方債。地方公共団体の財政運営に支障が生じることのないよう、その元利償還金相当額の全額が後年度の地方交付税に算入される。

#### レスパイト、レスパイトケア

障がい者が、福祉サービスなどを利用している間、介護をしている家族などが一時的に介護から解放され、休息をとれるようにする支援。

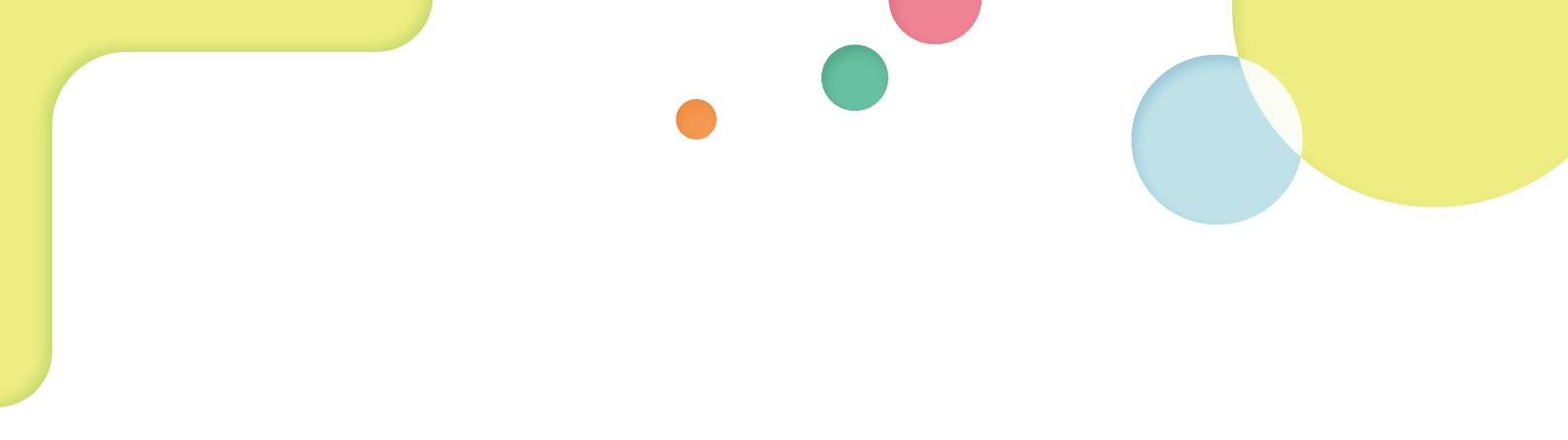
#### レファレンス

図書館等において利用者の学習や調査を支援するため、職員が必要な資料の検索や情報提供を行うサービス。

### わ行

#### ワーク・ライフ・バランス

「仕事と生活の調和」と訳され、一人ひとりがやりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できること。



---

多彩な暮らし、叶えるまち。

— 田園都市しおじり —

## しおじり未来投資戦略

第六次塩尻市総合計画 <長期戦略・第1期中期戦略>

令和6年4月発行

編集・発行 塩尻市

〒399-0786 長野県塩尻市大門七番町3番3号

TEL 0263-52-0280

---

塩尻市公式ホームページアドレス

<https://www.city.shiojiri.lg.jp/>





塩尻市